

天体観測ドーム 今月のOPEN

18:30~21:30まで(晴天時のみ)

7/

5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)・

19日(土)~31日(木)



星空通信



2025年7月号

- 3日 上弦
- 4日 地球が遠日点通過/水星が東方最大離角
- 5日 海王星が留
- 14日 土星が留
- 17日 水星が留
- 18日 下弦
- 25日 新月
- 25日 新月
- 31日 みずがめ座δ(デルタ)南流星群が極大



今月の惑星情報

水星★

上旬は日の入り後の西の低空に見え、7/4に東方最大離角となる。7日までは日の入り30分後の高度が10度を超え、見つけやすい。その後は急激に高度を下げ、月の半ば以降は見かけの位置が太陽に近づき、観察しにくくなる。1~7日の明るさは0.4等から0.6等。

金星★

日の出前の東の空に見える。明るさは-4.1~-4.0等。

火星★

しし座を東に移動。月末にはおとめ座に移る。宵の西の低空に見え、明るさは1.5等~1.6等。

木星★

日の出前の北東から東の低空に位置。月末になると高度がやや上がり、見つけやすくなる。明るさは、-1.9等。

土星★

うお座を東に移動。14日に留となり、以後は西向き動きに転じる。真夜中前には東の空に姿を現し、日の出の頃に南中する。明るさは1.0~0.8等。

★用語解説★

りゅう
留…惑星が順行⇄逆行へ変わる時、地球から見た天体上で、太陽からもっとも離れる瞬間

とうほうさいだいいりかく
東方最大離角…地球から見た天球上で、太陽の東側に最も離れる瞬間

げつめんエックス
月面X…上弦の月のある一時期、クレーターの壁が作り出す「X」の字のような模様。

夏休みは星空を観察しよう！

7月19日~8月31日まで(休館日の8月12日は除く)
天体観測ドームが自由開放となります！

2025年の夏は夏の大三角やさそり座が見頃を迎え、火星も観察しやすいです。

8月には、ペルセウス座流星群が極大を迎え、月面Xも観測できるチャンスがあります。

また、スターウィークや伝統的七夕など、星空を楽しむイベントも予定されています！ぜひコンパルホールの天体観測ドームにお越しください♪

